

## 現場説明の質問に対する回答書

入札参加者 様

環境創造局下水道設備課長  
松本 信幸

工事名	金沢水再生センター発電設備工事				
調達公告日	1月12日	調達公告番号	第2号	契約番号	2021010527

現場説明に対する質問及び回答は次のとおりです。

質問要旨	回答
1 特記仕様書P.3 (機器仕様) 第3条 4,5,6「ガスタービンエンジン1,2,3」(16) 据付床許容荷重について、自家発室床全体に掛かる荷重と考えてよろしいでしょうか。	1 自家発電機室床の固定荷重(11.7[kN/m <sup>2</sup> ])と積載荷重(5.0[kN/m <sup>2</sup> ])の合計値を記載しています。特殊荷重としてガスタービンエンジンは、38.3[t/台]未満を想定しています。
2 特記仕様書P.3 (機器仕様) 第3条 4,5,6「ガスタービンエンジン1,2,3」(16) 据付床許容荷重について、許容荷重を越える機器の配置は受注後の協議により可能でしょうか。	2 1の通りです。
3 特記仕様書P.4 (機器仕様) 第3条 27「地下燃料貯留タンク」について、タンク設置に伴う、掘削工事、埋め戻し工事は本工事対象外でしょうか。	3 対象外です。
4 特記仕様書P.4 (機器仕様) 第3条 27「地下燃料貯留タンク」について、給油口ボックスの接地極工事は本工事対象外でしょうか。	4 本工事対象です。
5 特記仕様書P.5 (機器仕様) 第3条 32,33,34「発電機盤1,2,3」(5) 収納機器 VCB2段について、図番3/27からVCB1段と読み取れますが、特記仕様書と図面のどちらが正しいでしょうか。	5 収納機器は図面の通りです。
6 特記仕様書P.6 (機器仕様) 第3条 36,37,38「始動用直流電源装置1,2,3」について、特記仕様書及び発注図面から積算予想上の仕様が判断できないため、充電器盤の電流(A)、電圧(V)および蓄電池の定格容量(AH)をご教示ください。	6 仕様書からの判断とします。
7 特記仕様書P.6 (機器仕様) 第3条 36,37,38「始動用直流電源装置1,2,3」について、特記仕様書及び発注図面から積算予想上の仕様が判断できないため、ガスタービンエンジン1台あたりの蓄電池個数をご教示ください。	7 仕様書からの判断とします。
8 特記仕様書P.6 (機器仕様) 第3条 36,37,38「始動用直流電	8 ガスタービン1台あたり、ガス

質問要旨	回答
源装置1, 2, 3」について、特記仕様書及び発注図面から積算予想上の仕様が判断できないため、ガスタービン1台あたり、ガスタービン発電機始動用充電器盤4面と蓄電池の積算でしょうか。それとも、ガスタービン1台あたり、ガスタービン発電機始動用充電器盤1面と蓄電池の積算でしょうか。	タービン発電機始動用充電器盤1面と蓄電池を想定しています。
9 特記仕様書P. 12（複合工事）第4条 8「基礎工」について、「地下燃料貯留タンク」基礎は、発注図面23/27に記載がないため、本工事対象外でしょうか。	9 対象外です。
10 特記仕様書P. 12（複合工事）第4条 8「基礎工」について、乾燥砂充填とは「地下燃料貯留タンク」設置後の充填でしょうか。	10 その通りです。
11 特記仕様書P. 13（機械経費）第5条 8「ラフテレーンクレーン、トラッククレーンの使用」について、特記仕様書及び発注図面から積算予想上の仕様が判断できないため、クレーンの吊り上げ荷重、使用日数をご教示ください。	11 45tラフテレーンクレーンを3日間、160tトラッククレーンを2日間想定しています。
12 特記仕様書P. 13（特別経費）第6条「発電設備使用前自主検査に係るガスタービンエンジンの現場試運転に使用する燃料」について、現場試運転に必要な5時間分の燃料を確保し、かつ、その5時間分以上の燃料を燃料サービスタンク、地下燃料貯留タンクに満たして、御引渡しする必要がありますでしょうか。	12 発電設備使用前自主検査に係るガスタービンエンジンの現場試運転に使用する燃料以外は必要ありません。
13 特記仕様書P. 13（仮設費）第7条 2「交通管理」について、契約後、どのような管理を実施するのか判断できないため、誰が、何日間、何を実施するのでしょうか。	13 トラッククレーン作業に伴い、必要な交通管理を想定しています。
14 特記仕様書P. 13（準備費）第8条 4「近隣を走行する鉄道からの迷走電流にかかる調査を実施すること。」について、契約後、調査し報告書を提出することのみ本工事対象でしょうか。	14 その通りです。
15 特記仕様書P. 13（準備費）第8条 4「近隣を走行する鉄道からの迷走電流にかかる調査を実施すること。」について、特記仕様書及び発注図面から仕様が判断できないため、どのような調査を実施するのでしょうか。また、調査報告書提出が必要であれば、必要記載項目をご教示ください。	15 迷走電流及び土壌抵抗率の調査等を想定しています。
16 発注図面10/27のシステム構成図について、今回納入するシーケンスコントローラとローカルバス間の通信方式、仕様をご教授ください。	16 既設ローカルバスとの接続を想定しています。
17 発注図面21/27の平面図について、配置する発電機の機器寸法及び基礎寸法は参考寸法であり、受注後の協議により記載寸法を超過した機器の配置が可能と考えて宜しいでしょうか。	17 契約後、協議とします。ただし、超過した場合は、耐震強度等の確認が必要となります。
18 発注図面23/27の断面図について、給気・換気・排気用の開	18 契約後、協議とします。ただし、

質問要旨	回答
口部の寸法は参考寸法であり、受注後の協議により記載寸法を超過した開口とすることが可能と考えて宜しいでしょうか。	超過した場合は、耐震強度等の確認が必要となります。
19 発注図面23/27断面図について、特記仕様書及び発注図面から仕様が判断できないため、通気管の床貫通部の閉塞方法について、ご教示をお願いします。	19 通気管の床貫通部はありません。
20 現場説明書 3「今年度出来形予定 45%以上」について、総合評価落札方式実施要領書に、落札者の決定は令和3年3月31日頃とあり、契約は翌日以降の令和3年度と想定されますが、「今年度出来形予定 45%以上」については、令和3年度末までに出来形を45%以上上げる必要があるのでしょうか。また、契約日が上記想定より遅延したり、機器設計が遅延したりした際、令和4年度へ出来形を繰り越すことは可能でしょうか。	20 現場説明書の通りです。
21 消火器設置工の記載がありませんが、本工事対象外でしょうか。	21 対象外です。
22 技術提案の評価項目につきまして質問致します。 技術提案（総合的なコストに関する提案）におきまして、「与条件：発電設備全負荷時（力率 1.0）発電機 1 台の燃料消費率 0.433kg/(kw・h)未満」とありますが、燃料消費率は発電機出力である $\text{kW} \cdot \text{h}$ でしょうか。もしくは、タービン出力である $\text{kWm} \cdot \text{h}$ でしょうか。	22 発電機出力です。
23 技術提案（総合的なコストに関する提案）について 記載すべき燃料消費率の値は、原動機端での値ではなく、発電機効率を含む発電機端での値と考えますが、間違いありませんでしょうか。 また、発電機端での計算であることを明記した方が良いでしょうか。	23 発電機端です。
24 図面 図番:10/27 図名:システム構成図 シーケンスコントローラ 1、2、3はローカルバスに接続されており、既設装置とのリンケージが必要となりますが、取合手法はオープンネットワークFL-net方式と考えて宜しいでしょうか。	24 既設ローカルバスと接続できることを条件とします。具体的な接続手法は、契約後、協議とします。
25 機器全般 既設中央監視制御設備や受変電設備及び配電設備との対向試験や確認試験は横浜市殿、若しくは既設メーカーにご協力頂けるものと考えて宜しいでしょうか。	25 契約後、協議とします。
26 図面 図番:10/27 図名:システム構成図 別途施工機器（G-MCR-01B）他他社盤への配線・接続は当該が行うものとしますが、接続時の無電圧処置等安全な作業環	26 処置に関する養生、操作は横浜市で行いますが、切替計画の策定（計画策定に必要な調査等を含

質問要旨	回答
<p>境構築は別途施工機器側の施工範囲で宜しいでしょうか。</p>	<p>む)及び工事に係る立会は請負人の範囲です。</p>
<p>27 図面 図番13/27, 15/27 図名:発電機棟2階平面図, 発電機棟1階地下燃料貯留タンク廻り平面図 地下タンク液位信号だとは思いますが6-B通り上部の※Aについて、1F壁面コア抜きプルボックス設置にしない理由をご教示下さい。</p>	<p>27 浸水深より高い位置を想定したものです。</p>
<p>28 図面 図番:13/27, 14/27 図名:発電機棟2階平面図, 発電機棟1階平面図 防塵塗装は発電機室床面とピットのみで宜しいでしょうか。</p>	<p>28 仕様書の通り防油堤等も含まれます。</p>
<p>29 図面 図番: 14/27 図名:発電機棟1階平面図 1階発電機室と電気室間の壁開口大きさを及び防火区画が必要な場合の大きさをご教示願います。</p>	<p>29 壁開口W2, 500mm×H3, 500mm、防火区画W1, 000mm×H300mmとなります。</p>
<p>30 図面 図番: 14/27 図名:発電機棟1階平面図 壁側の防油堤は躯体壁を使用せず、今回工事で作成することで宜しいでしょうか。</p>	<p>30 その通りです。</p>
<p>31 図面 図番: 14/27 図名:発電機棟1階平面図 4-A通りハンドホールはコア抜きではなく、建築側開口準備で宜しいでしょうか。</p>	<p>31 その通りです。</p>
<p>32 図面 図番: 16/27 図名:発電機棟1階～本館1階平面図 発電機棟～本館間の掘削ルートは側溝等の干渉物・埋設物がなく容易に掘削できると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>32 1.7m程度の深さに埋設管があります。</p>
<p>33 図面 図番: 16/27 図名:発電機棟1階～本館1階平面図 ※Dの開口部は防火区画がなく、補修も必要ないと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>33 補修は想定していませんが、詳細は契約後、協議とします。</p>
<p>34 図面 図番: 16/27, 18/27 図名:発電機棟1階～本館1階平面図, 配線表 既設接地端子箱への配線ルートも同様に防火区画補修箇所がなく配線が可能で、端子箱への電線管もΦ82以上の配管が既設にあり通線可能と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>34 防火区画処理補修箇所はありません。φ82以上の既設電線管はありません。</p>
<p>35 図面 図番: 17/27 図名:本館地下1階管廊平面図 既設延焼防止補修箇所はアスベスト不含有で宜しいでしょうか。</p>	<p>35 不含有を想定していますが、詳細は契約後、協議とします。</p>
<p>36 図面 図番: 17/27 図名:本館地下1階管廊平面図 はつり工でΦ300の記載がありますが、構造上問題が無いこととし、鉄筋切断で開口と考えて宜しいでしょうか。 上記において構造上問題がある場合は別途工事にて補強工事実施で宜しいでしょうか。若しくは、補強図をご指示頂く等</p>	<p>36 契約後、協議とします。</p>

質問要旨	回答
による設計変更処置となるのでしょうか。	
37 図面 図番:15/27, 22/27 図名: 発電機棟1階地下燃料貯留タンク廻り平面図, 発電機棟1階燃料タンク廻り平面図 地下タンクの電気配線と給油配管が同一ピット内に入っています。所轄消防署への確認済みで、施工可能と考えて宜しいでしょうか。	37 その通りです。
38 地下タンク全般 築造工事側に地下タンク躯体とピット築造が入っているため、地下タンク設置工事が築造工事工期内施工となるため、発電設備本体より先に施工となるかと思われまます。このときの搬入経路養生は築造工事側で準備していると考えて宜しいでしょうか。	38 必要な搬入経路養生は本工事対象です。
39 工程について 別途築造工事が遅延した場合、本工事も延長分日程がスライドすると考えて宜しいでしょうか。	39 契約後、協議とします。
40 総合評価落札方式実施要領書 技術提案評価型 (標準型) 技術評価情報入力シート、企業の社会性・信頼性、市内経済への貢献において、市内中小企業の活用目標値とは、機器費も含むと考えて宜しいでしょうか。若しくは純工事費(直接工事費及び共通仮設費)の中での活用目標値となるのでしょうか。	40 横浜市総合評価落札方式ガイドラインに記載の通りです。
41 特記仕様書 第3条 25. 燃料移送ポンプ (2) 吐出量310(L/min)以上とありますが、メーカー標準購入品に該当製品がありません。メーカー標準購入品140(L/min)で宜しいでしょうか。	41 仕様書の通りです。
42 特記仕様書 第3条 26. 燃料サービスタンク (2) 6,000L(有効容量)とありますが、実容量と読み替えて宜しいでしょうか。	42 仕様書の通りです。
43 特記仕様書 第3条 26. 燃料サービスタンク (4) 液面発信器の記載がありませんが仕様書図名[計装フロー図(2/2)]に燃料サービスタンク油量の外部出力があります。液面発信器を設けることで宜しいでしょうか。また、液面発信器はフロート式(地下燃料貯留タンク用発信器は静電容量式)で宜しいでしょうか。	43 仕様書の通りです。
44 特記仕様書 (騒音規制) 第10条 敷地境界騒音値にご指定がありますが、実計測は暗騒音他外的要因により計測結果がそぐわない可能性があります。弊社は敷地境界騒音検討書を作成するものとし、スピーカテストによる機器単品性能を保証するものとしまます。問題ありませんでし	44 実計測は実施すること。詳細は契約後、協議とします。

質問要旨	回答
<p>ようか。</p>	
<p>45 図面 図番:12/27 対象機器は本系統図記載の燃料サービスタンク(付属品含む)、燃料移送ポンプ(圧力計・連成計含む)、選択用電動弁、発電装置～小出槽間の複式コシ器及び燃料伸縮管とします。なお、電磁弁は口径が大きい場合作動性に問題が出る可能性がありますので、電動弁を採用する可能性があります。問題ありませんでしょうか。</p>	<p>45 電動弁を想定しています。</p>
<p>46 機械設備一般 機械設備工事一般仕様書 1-1-4 施工基準 (9) (16) 大気汚染防止法、横浜市環境の保全等に関する条例の記載がありますが、非常用は適用が免除されていますので、適用除外とします。問題ありませんでしょうか。</p>	<p>46 ばい煙に関する規制上は非常用施設とします。</p>
<p>47 機械設備一般 検査項目及び判定基準(機械) 1-3 別表-1 大気汚染防止法関連規格の記載がありますが、非常用は適用が免除されていますので、適用除外とします。問題ありませんでしょうか。</p>	<p>47 46と同様です。</p>
<p>48 機械設備一般 検査項目及び判定基準(機械) 3-19-2 (9)負荷運転試験 コ 排ガス分析 判定基準に規定値以下とありますが、規定値をご教示下さい。なお、大気汚染防止法及び横浜市条例を規定値とする場合、脱硝装置他検討が必要です。この場合の対処方法についてご回答をお願い申し上げます。</p>	<p>48 実計測は実施し、参考値とします。</p>
<p>49 発電装置全般 発電装置3台並列運転での運用と考えますが、社内検査や製品検査で同期試験実施の要否をご教示下さい。横浜市[検査項目及び判定基準(機械)]には規定がありません。</p>	<p>49 社内検査、製品検査での同期試験は想定していません。</p>
<p>50 燃料流量計について 燃料流量計はメーカー標準品の40Aで宜しいでしょうか。</p>	<p>50 必要な性能を満足することを条件とします。</p>